PART2　識別（ばや）

【識別対象】

1「　　　」の終助詞「ばや」

2 接続助詞「ば」＋係助詞「や」

★〈見分け方〉

1「　　形」＋ばや（　　　）＝自己願望の終助詞「ばや」

（例）いましばしもあら**ばや**。

2「　　形」＋ばや（　　　）＝接続助詞「ば」**仮定**条件＋係助詞「や」

（例）八千夜し寝**ばや**あく時のあらむ

3 「　　形」＋ばや＝接続助詞「ば」**確定**条件＋係助詞「や」

（例）月の桂も秋はなほもみぢすれ**ばや**照りまさるらむ

問一　傍線部の文法的説明として最も適切なものを、次の中からそれぞれ選べ。

① 思ひつつ寝れ<u>ばや</u>人の見えつらむ夢と知りせば覚めざらましを

② この精進のついでに賀茂へも参ら<u>ばや</u>と思ふに、かやうにくたびれ…

③ 心あてに折ら<u>ばや</u>折らむ初霜の置きまどはせる白菊の花

ア　自己願望の終助詞
イ　順接仮定条件の接続助詞＋係助詞
ウ　順接確定条件の接続助詞＋係助詞

①＝　　　②＝　　　③＝

第22講 PART2 確認問題

①「父母のために諸国の観音にも参詣（さんけい）せばやと存ずるなり。」の傍線部の助詞の種類を、次の中から選べ。

ア　格助詞　イ　接続助詞＋係助詞　ウ　係助詞　エ　副助詞＋係助詞　オ　終助詞

②「読まばや飽く時のあらむ。」の傍線部の助詞の種類を、次の中から選べ。

ア　格助詞　イ　接続助詞＋係助詞　ウ　係助詞　エ　副助詞＋係助詞　オ　終助詞

③「いかで見ばやと思ひつつ、…」の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　どうにかして見たい
イ　どうにかして見てほしい
ウ　どうにかして見せてほしい
エ　どうにかして見ることができたらなあ

④ 「龍ならばや、雲にも乗らむ。」の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　龍になりたい
イ　もしも龍ならば
ウ　龍であってほしい
エ　きっと龍であるが

⑤ 終助詞「ばや」ではないものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　五月来ば　鳴きも古りなむ　ほととぎす　まだしきほどの　声を聞かばや
イ　いかなる御有様（おんありさま）を見え参らせむずらん恥づかしさよ。消えも失せばや。
ウ　「あなや」と声に出せばや、人思ひ及びける。
エ　（この少年の父は）いかばかりか嘆き給はんずらん。あはれ、助け奉らばや。

第22講　PART2　解答

問一　①　ウ　②　ア　③　イ

第22講　PART2　確認問題　解答

〔解説〕

① 「参詣せ」は「参詣する」と訳せるので、サ変動詞の未然形。傍線部「ばや」は未然形接続である。直後は引用の「と」なので、傍線部は文末と判断できることから、自己願望の終助詞である。よって、正解はオ。

② 「読ま」はマ行四段活用動詞の未然形だが、直後は「飽く」という動詞なので、傍線部は文中と判断できることから、終助詞ではなく、接続助詞「ば」仮定条件＋係助詞「や」である。よって、正解はイ。

③ 「見」はマ行上一段活用動詞の未然形か連用形だが、傍線部「ばや」の直後は引用の「と」なので、傍線部は文末と判断できることから、自己願望の終助詞である。よって、正解はア。

④ 「なら」は断定の助動詞「なり」の未然形で、傍線部「ばや」は未然形接続である。直後は読点で、文が続くので傍線部は文中と判断できることから、接続助詞「ば」仮定条件＋係助詞「や」である。よって、正解はイ。

⑤ ウの「出せ」はサ行四段活用動詞の已然形なので、傍線部「ばや」は已然形接続であるが、引用文の終助詞「ばや」は未然形接続である。ウは接続助詞「ば」確定条件＋係助詞「や」である。また、イは下二段活用動詞なので未然形か已然形になるが、文脈から願望の終助詞。よって、正解はウ。

〔解答〕

① オ　② イ　③ ア　④ イ　⑤ ウ